

山口教区少年連盟 少年教化指導者研修会 (公開講座)

「いいんだよ」は魔法のことば
～寛容の精神が醸成される社会へ～

講師 **齋藤真人** 氏
〈福岡市/学校法人立花学園 立花高等学校 校長〉



「お寺をこどもの居場所に」「次世代を担う人材育成」を願い、山口教区における少年教化活動の拡充・発展を図るための研修会です。どなたでもご参加いただけますので、お誘いあわせのうえご来場ください。

少年連盟委員長 藤井敬道

日時 **6月25日(水)**
14:30～16:30(14時より受付)

会場 **本願寺山口別院 大会議室**

参加費 **おひとり2,000円**
※当日受付にてお支払いください

申込方法 **下部QRコードもしくは申込欄にて
6月20日(金)までにお申込ください**
※当日受付も承りますが、事前申込にご協力
くださいますようお願いいたします

少年教化指導者研修会 参加申込票

【 組 寺】

	氏名		氏名
1		2	
3		4	



学校法人立花学園 立花高等学校 校長

齋藤真人

【講師略歴】

宮崎県生まれ、平成2年に宮崎大学教育学部を卒業後は県内中学校教諭として勤務。平成16年に立花高等学校教頭に応募し採用され、平成19年には同校校長に就任。現在に至る。

【座右の教育論】

「共にいる」

“いいんだよ”の魔法の言葉で不登校生徒の自立支援の教区方針のもと、心のいやしに重点を置いた教育実践で、心のよりどころを求める子どもや親たちから支持されています。

【講演内容】

不登校自立支援に取り組む立花高校の理念は、すべて生徒たちから教えてもらった大切な「大人への警鐘」なのかもしれません。子ども達が安心して個性を発揮できるよう、大人たちが「おおらか」であること、そのために必要な「共感的理解」について共に考えましょう。